

(要領様式第5号)

研修カリキュラム

年度	令和8年度
分野	保護者支援・子育て支援
実施機関	横浜市

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	保育の専門性を生かした子育て支援 (保護者支援・子育て支援の意義)	日本社会事業大学 准教授 亀崎 美沙子	現代の子育てをめぐる課題を踏まえて、子育て支援の重要な役割について学ぶ。子育て支援はなぜ必要か、何のために行うのか、基本となる考えを学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間1分	15時間45分	令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	500人
2	保護者との関わりで大切にすべきこと (保護者に対する相談援助)	大阪総合保育大学 大学院 教授 大方 美香	保育所保育指針を踏まえて、保護者との関わりについて大切にしたいことを学ぶ。ワークでは自園の状況を振り返る。	講義＋演習(eラーニング)	2時間23分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
3	保護者に対する子育て支援の実際 (保護者に対する相談援助)	八王子保育専門学院 専任講師 田尻 さやか	子育て支援は日々の保育そのものであることを踏まえ、保育の場で行えることや、工夫できるヒントを学ぶ。また、保護者の相談についての具体的な手法を学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間4分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
4	保護者とのコミュニケーションのポイント (保護者に対する相談援助)	株式会社保育のデザイン研究所 研究員 高城 恵子	「保護者とどのように話すか」、「どう伝えるか」と、多くの保育者が悩んでいる。事例からコミュニケーションのポイントを学び、ワークを通して、保護者の心持ちを多様な視点で捉えられるよう学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	1時間12分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
5	地域における子育て支援の実際 (地域における子育て支援)	特定非営利活動法人せたがや子育てネット 代表理事 松田 妙子	保育所等は、地域の子育て支援の拠点としての役割を担っている。たくさんのワークを通して、自分たちの園の周辺の状況や、子育て中の家族の思い等を知り、「自分たちにできること」を考える。	講義＋演習(eラーニング)	1時間43分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
6	児童虐待 (虐待予防)	淑徳大学 教授 佐藤 まゆみ	こどもや保護者と顔を合わせる機会が多い保育施設では、こどもの虐待の早期発見や早期支援が期待されている。発見・通告・対応の体制を理解し、保育施設の特性を生かした保護者支援を行っていくことの大切さを学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間9分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
7	関係機関との連携・地域資源の活用 (関係機関との連携、地域資源の活用)	和洋女子大学 教授 矢萩 恭子	様々な親子の実態がある中で、園が親子と社会をつなぐ役割を担っていくことが大切である。こどもの貧困をめぐる問題等において、様々な地域資源とつながって、包括的にサポートしていくためにどのようなことができるのかを考える。	講義＋演習(eラーニング)	3時間8分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	
8	保護者支援・子育て支援基本編 (保護者に対する相談援助)	株式会社保育のデザイン研究所 上席研究員 川辺 尚子	保育の中で包括的に行っていく保護者支援について学び、日々の関わりや取り組みとのつながりを考える。	講義(eラーニング)	1時間5分		令和8年8月17日 ～ 令和8年11月15日	パソコン スマートフォン タブレット	

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～8すべての研修を受講する必要があります。